

高退協ニュース

全退教旅行報告

自衛隊機誤射で 日航機墜落か

三谷 隆彦

全退教旅行は一〇月一六日から二泊三日愛媛県で行われた。旅行から帰り直ちに書店へ行った。一九八五年八月十二日、日航機が群馬県御巣鷹山に墜落し、乗客乗務員五十二人のうち、五二〇人が死亡、生存者は四人であった。原因は「整備不良で尾翼の一部が落下し操縦不能になった」と当時の新聞発表であったと記憶している。しかし今回旅行同行者から「自衛隊機の誤射でミサイルが当たった」と聞いた。そのことの出ている本『日航機123便墜落の内幕』、河出書房新社発行を開くと、誤射の決定的な証拠もないが、誤射でない根拠もない。疑わしさが残る。

全退教旅行は総選挙直前、バスの中も宴会も「安倍の横暴を許すな」と緊張と熱気で盛り上がった。突然の解散で慌てたのは全国の選挙管理委員会である。選挙準備に二、三カ月必要だ。自民党内で議論しなかったのか。民進党の瓦解も早かった。両党とも内部で話し合う党内民主主義がない。ところが今回旅行中の情報によると、解散も解党も何カ月も前から分かっていたとのことである。両党ともマスコミ漏らさなかったのが恐ろしい。独裁か。

旅程に四つの講演が組み込まれた。いずれも伊予に関するもので地に足がついたものであった。



新居浜別子銅山

「東平(とうなる)」「見学

瀬戸内海の海水は月の満ち欠けによって潮の満ち干の差は3mである。来島海峡干満の高

潮流は時速一八km直径十mの渦をつくる。舟に乗り水しぶきに打たれながら渦と渦の間を通り抜けた。渦に巻き込まれれば、竜宮城で乙姫様に出会う。

安倍晋三と腹心の友である加計孝太郎が建設中の加計学園のそばを通り、広場で竹内裕也氏の説明を受けた。獣医師の需要がないので認められない獣医学部を国家戦略で新設しようとしている。国民戦略で阻止できないか。建築物は予想以上に大きい。総選挙後認可して、明年四月入学金や授業料を見込んである。

夕食は二日とも座席指定ではなく、円卓を選んだ。私の両隣は愛媛、北海道、岩手の皆様で歓談できた。交流会で司会者がビニールの風船を飛ばし、当たった者には賞品とのこと。その風船がなんと私に当たって、トンダことになった。

高知高退協から八名馳せ参加した。参加者名簿で一二七名中三二名が愛媛退教であった。幕開けの合唱や道案内を加えると一〇〇名以上の皆さんが

2017年 望年会・文化祭・芸能祭のお知らせ

時を経て、懐かしい仲間たちとの語らいを楽しみませんか。ご参加をお待ちしています。

とき 12月9日(土) 14:00~
場所 高知城ホール4F
内容 作品展示(写真・絵画・書・織物・工芸などを予定しています。ぜひ、作品の数々をおもちください。)
踊り・音楽・手品・話芸・カラオケなど募集中です。
参加費 5,000円

献身的に協力しました。お陰様で楽しく収穫の多い旅になりました。ご苦労さまです。愛媛退教の皆さんに感謝します。

来年は長野県を予定し、満蒙開拓開始南信方面を計画の様子である。再来年は滋賀県が候補に挙がっている。

「てとてあさひ」

井上 芳史

高知盲学校を退職して3年目になりました。私は現職のころからあはき(あん摩・はり・きゅう)の資格を取得しても体調不良で働けない、中途で退学された、作業所に通っているが不満がある方などがどうされているのか気になっていました。



てとてあさひ

俱内の身体障害者手帳を取得されている方は約4万人、その中で視覚障害者は約2800人です。視覚障害者の中で18歳以下は約30人、多くの方は19歳以上です。盲学校の職業科に入学された方は一部で、多くの方は在宅でおられるのではないのでしょうか。

障害者の中で視覚障害者は少数です。少数であるがために、あはき業があるがために国は視覚障害者の新職業への取り組みは一向に進んでいません。

このような現実の中、盲学校に開けられ退職した3人が視覚障害者を中心とした就労の場を立ち上げようと取り組んできました。

今年2月に旭にある山脇整形外科が閉院すると聞き、山脇先生に長年卒業生を雇用してくださったお礼と視覚障害者の就労の場を作りたいという私の思いを聞いていただき、山脇先生のご好意により、資金・作業内容・法人の定款などあわたたしく課題の検討が行われました。

9月に一般社団法人となり、

哀悼
田内 推誠 さん
9月14日 逝去
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

便利グッズの紹介やあっせん、最新情報機器の紹介、困りごと相談などを行っていきます。また、就労継続支援弱事業所として「てとてあさひ」の認可を進めています。

「てとてあさひ」の作業内容はマッサー、点字印刷器普及、視覚障害者ができる軽作業などを行っています。マッサーは7月からスタートし、お客さんも少しずつ増えてきました。高退協の先生で肩こりや腰痛などでお困りの方は是非おこしください。点字印刷では点字名刺(お持ちの名刺に点字の氏名をかき)の注文が少しずつ増えてきました。市町村役場から送られてくる郵便物に点字による課名表示や文章の点字化などは、まだまだ考えています。軽作業では電気工事で生じた銅線のビニールはぎを行っています。一人一人が活躍できる作業を企業からもらってこないといけません。工夫をすればいるんなこととができることを一般の方に理解啓発していく必要があります。高退協の先生で企業に知り合いがいる、こんな作業はなどありましたら教えてください。

地域に視覚障害の方がおられましたら、こんな事業所ができたことをお伝えください。そして、お近くまでこられましたら是非、立ち寄ってください。資金的には厳しいですが、10年・20年と維持継続できるようにがんばってまいります。今後ともご支援ご協力をお願いします。

連絡先: 視覚障害サポーター
ステーション
高知市旭駅前町31
電話 088-881-0575

Eメール saipontai@ab.jp
kara.ne.jp

No. 209
2017年
11月7日
発行 協局
高知退
事務局
〒780-0850
高知県高等学校退職教職員協議会
高知市丸の内2丁目1番10
高知城ホール高教組交付
連絡先 Tel. 088-822-6822
郵便振替口座 〇一六五〇二二一八九三